

韓国農林畜産食品部プレスリリース（2019年1月31日21時53分付け）

忠清北道忠州市の韓牛農場、口蹄疫感染確定（3例目）

出典URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbwFmcmEIMkY2OCUyRjMxOTc0NiUyRmFydGNsVmllldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJTI2cmdzRW5kZGVtdHlIM0QIMjZiYnNPcGVuV3JkU2VxJTNEJTI2cGFzc3dvcmQIM0QIMjZzcmNoQ29sdW1uJTNEJTI2cGFnZSUzRDEIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnJvdYUzRDEwJTI2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTI2c3JjaFdyZCUzRCUyNq%3D%3D>

（仮訳）

□ 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は口蹄疫の疑似患畜と申告された忠清北道忠州市周徳邑における韓牛農場について、忠清北道動物衛生試験所の精密検査の結果、1月31日（木）口蹄疫ウイルスが確認されたと述べた。

※農林畜産検疫本部で口蹄疫ウイルスの種類を検査中であり、結果は2月1日午前に出る予定である

韓国農林畜産食品部プレスリリース（2019年1月31日19時32分付け）

忠清北道忠州市の韓牛農場、口蹄疫疑似患畜の確認に基づいて、全国の48時間一時移動停止命令、全国すべての牛・豚緊急ワクチン接種、全国家畜市場の閉鎖等総力対応

出典URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGWFmcmEIMkY2OCUyRjMxOTc0NCUyRmFydGNsVmllldy5kbyUzRnJnc0VuZGRlU3RyJTNEJTl2YmJzT3BlbldyZFNlcSUzRCUyNnBhc3N3b3JkJTNEJTl2cGFnZSUzRDEIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnJvdjUzRDEwJTl2YmJzQ2xTZXEIM0QIMjZzcmNoQ29sdW1uJTNEJTl2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTl2c3JjaFdyZCUzRCUyNg%3D%3D>

（仮訳）

□ 農林畜産食品部（長官：イゲホ、以下農食品部）は、1月31日、忠清北道忠州市の韓牛農場（11頭飼養）で口蹄疫の疑似患畜の届出があり、口蹄疫の確定と血清型は、現在の精密検査中だと明らかにした。

○申告農場で使用される牛11頭のうち1頭で流涎症状があり、臨床症状を確認した後忠州市役所に申告したものであり、現場簡易キット検査結果、0型が確認されました

○今回忠清北道忠州市の韓牛農場では、疑似患畜発生について重く判断して、農食品部は緊急防疫対策会議（14時）を開催して追加の発生による緊急対策を議論した後、家畜防疫審議会（16時）を開催し、対策を審議・確定した。

- ①（全国一時移動停止発令）まず、全国を対象に1月31日（木）18時から2日（土）18時までの48時間の間、一時移動停止命令を発動して一斉消毒を実施
- ②（家畜市場の閉鎖）第二に、全国のすべての偶蹄類の家畜市場を3週間閉鎖し、閉鎖期間中の家畜市場内・外側、周辺道路などを毎日集中消毒する予定である。
- ③（緊急ワクチン接種）第三に、自治体が保有しているワクチン、人材を総動員して、全国のすべての牛・豚の口蹄疫ワクチンを緊急接種し、22日（土）までに完了させる
—接種のために不足しているワクチンは京畿道、仁川、大田、世宗を除いて、本日全量供給して明日からワクチン接種に支障がないようにする予定である。

④（畜産関係者の集まり禁止）第四に、全国偶蹄類畜産農家の集まりを禁止し、拠点消毒施設設置を大幅に拡大して消毒を強化する計画である。

□ 農食品部は、現時点が拡散を防ぐための最後のゴールデンタイムと認識し、崖っぷちの覚悟で防疫当局の総力対応を要請した

○ 農食品部イゲホ長官は「旧正月を控えて、畜産農家と国民は不便でも口蹄疫がこれ以上拡散しないように防疫措置に理解と協力を要請申し上げる」と要請

○ 「旧正月も防疫当局は24時間隙のない防疫態勢を維持し、必要なすべての防疫措置を介して口蹄疫の拡散を必ず遮断したい。」と述べた。

忠清北道忠州市、韓牛農場口蹄疫の疑似患畜申告

出典URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbWFmcmEIMky2OCUyRjMxOTcyNCUyRmFydGNsVmllidy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJTI2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTl2cmdzRW5kZGVTdHlIM0QIMjZwYWdlJTNEMSUyNmJic09wZW5XcmRTZXElM0QIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQIM0QIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW4lM0QIMjZyb3clM0QxM0UyNg%3D%3D>

（仮訳）

- 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は1月31日（木）、忠清北道忠州市所在の韓牛農場（飼育規模：11頭）で口蹄疫の疑似患畜が申告されたと述べた。
 - この農家では、1月31日、飼育されている韓牛1頭から流涎、水泡など口蹄疫の臨床症状を示したため、忠州市役所に申告した。
 - 現在忠清北道動物衛生試験所が出動し、現場にて試料採取後、精密検査中。検査の結果は、1月31日（木）夜遅く判明する予定だ。
 - ※19年の口蹄疫発生状況：京畿道安城市2件（0型1.28、1.29）
- 農林畜産食品部は、農家に初動防疫隊を投入して人・家畜などの移動を制御するなど、緊急防疫措置中。
 - 口蹄疫が確認された場合、家畜伝染病予防法、口蹄疫防疫実施要領及び緊急行動指針（SOP）に基づいて、必要な防疫措置をとると述べた。